



神崎小だより

神崎町立神崎小学校
平成30年11月6日

学校教育目標・・・心豊かでたくましく生きる児童の育成
めざす児童像・・・なかよく かしこく たくましく やりぬく
合言葉・・・**「希望の登校 満足の下校」**
早寝・早起き・朝ご飯

真っ赤だな、真っ赤だな、ソタの葉っぱも真っ赤だな・・・10月の歌「真っ赤な秋」に代わって11月の歌「世界が一つになるまで」に変わりました。季節は朝夕の気温差が一層大きくなる初冬へと向かっています。さて、先日は6年生の1泊2日の修学旅行で鎌倉と箱根に行ってきました。良い天候に恵まれ絶好の行楽日和で、初日の鎌倉のグループ活動は、計画通りには回れなかつたという班もありましたが、楽しく活動できたようです。宿泊施設は、一昨年度に利用した湯河原の大滝ホテルです。このホテルは、露天風呂があり温泉のお湯を引いているところ売ります。一般のお客さんも宿泊していましたが、ほとんど一般のお客さんと接触することはありませんでした。2日目は、箱根をメインに活動しました。早雲山から大涌谷へ上るロープウェイから見た景色（硫黄の匂いと噴煙と町並み）と大涌谷から西の方向にそびえ立つ富士山が見えた時の感動は、きいっつまでも忘れないでしょう。その富士山をバックに撮った集合写真は、みんな顔で写っています。黒卵の味も最高でした。
※ 修学旅行の詳しい記事や活動の様子については、次号でお知らせします。

富士山



みんなの気持ちを伝えた 町音楽会壮行会

児童会が運営する翌日の町音楽祭参加に向けた壮行会が体育館で行われました。まずは、4年生の合唱曲2曲（ソーラン節 はじめの一步）、そして金管部の演奏2曲（負けないで ハピネス）が全校生徒の前で披露されました。4年生は25日間にわたる練習によって力強さと曲想が伝わるとても良い歌声に仕上がったと感じました。金管部の演奏は、一人一人が自信をもって演奏しているので、一つ一つの楽器の音色がしっかりと曲の中に納まっていい感じの曲に仕上がったと感じました。また、会の運営も聞いている友達の声（感想）を発表する場面を取るなど、みんなで作る温かい壮行の会になったと思いました。児童会の皆さんありがとうございました。



一人一人の持ち味出せた 町音楽会

前日の壮行会での児童会長池上さんのエールと全校児童からの期待を背に、本番では4年生の合唱も金管部の演奏も素晴らしい発表ができたと思います。曲を紹介した4年生の浦野若奈さんや大竹悠生さん、金管部の大野華さんや石塚光莉さんたちもしっかりと聴衆に顔を向けて大きな声であいさつができていました。本当に自信をつけていると感じました。「継続は力なり」という言葉がありますが、頑張ってきた成果が十分に発揮されたと思います。
発表が終わってふれプラから帰ってきた先生方からも子供たちはよく頑張り、昨日の壮行会よりもいい出来栄であったと嬉しそうな顔で話してくれました。私も同じ思いでした。金管部は、もう一つ大きな舞台（イルミネーション点灯式）への参加が残されています。頑張ってください。



知らないうちに自分もいじめの仲間だった？ 4年生・人権教室でいじめについて考えました

人権擁護委員の巻島委員さん（神崎町適応指導教室指導員でもあります）を講師に迎え、4年生の子供たちがいじめについて考える学習を行いました。資料は映像教材を使用しました。内容は、自分たちの身近でも起こりそうな内容です。子供たちは自分事として考え、発言していました。直接的な言動で相手に嫌な思いをさせたりしていなくても、その場においていじめに対して何も行動を起こさなければいじめているのと同じであるということはこの学習を通して改めて認識したのではないかと思います。相手の気持ちを考え、自分事として捉え行動を起こすことの大切さを学びました。



香取郡市ミニバス大会

10月26日（金）に6年生最後の郡市ミニバスケットボール大会が市民体育館と佐原小学校を会場に開催されました。男子は、8時半の試合開始で1回戦は山倉小学校と対戦しました。ゴール下でのリバウンドプレーがしっかりでき勝利しました（29対10）。2回戦は、小見川中央小との対戦でしたが、善戦むなしくあと一歩というところで敗退しました（15対17）。

女子は、1回戦で新島小と対戦し勝利（29対8）。2回戦では八都第二小と対戦し勝利（14対8）。2試合とも自分たちのペースでゲームを展開することができ、順調に勝ち上がり二日目に駒を進めることができました。しかし、二日目の市民体育館で行われた小見川北小学校戦では、ゴール下まで頑張ってもボールを運ぶのですが、北小の長身選手にブロックされたりプレッシャーをかけられたりして、シュートがなかなか決まらず決定力を欠き準々決勝（ベスト8）で敗退（8対26）しました。



マラソン部スタート、これを機に自分の生活見直し、逞しい心と体づくりを・・・

10月30日（火）の朝にマラソン部発足の集会を行いました。集会では、マラソン部の総監督を務める大竹先生から、今後部活動を行っていく上での心構えや走り方についてのお話がありました。今年度の部員は81名で、途中から駅伝部とマラソン部に分かれて活動するということでした。部活動への取組を通して、逞しい心と体づくりに励んでほしいと思います。

季節は、日に日に冬に向かっていきます。寒くなってくると朝の起床が億劫になりますが、1か月間、駅伝部の練習は早朝と業間の時間を中心に活動します。より具体的な目標をもって参加し最後までやり抜くことで逞しく成長することを期待しています。そのためには**早寝・早起き・朝ご飯の励行と準備運動や整理運動、汗の始末をしっかり行う**ことが大切です。お家の方からも頑張っていることに対する励ましの言葉をお子さんにかけて欲しいと思います。よろしくお祈りします。



走るフォームにも気を付けて走ってみよう！

